

こんにちは

曾於市議会だより
第60号
令和2年5月1日発行

議会

です



みんな元気だそお!!

打倒 新型コロナウイルス



成功させようかごしま国体

めざせ 天皇杯・皇后杯

みなさんこの大きな看板をみて
元気をだそお～(P24参照)

令和2年度予算のゆくえは…………… 2～8
(第1回定例会)
市政を問う…………… 9～22
曾於市の農産物と豊かな自然に魅せられて
(夢チャレンジ)…………… 24

第2回 定例会予定
6月 5日 開会
6月 9日～11日 一般質問
6月 23日 閉会

クローズアップ

新年度 予算

庁舎整備事業

1 億1,668万円

(総額16億4,000万円)

本庁舎の増築工事等を行い、地震災害時における庁舎の機能整備と長寿命化等を図るものです。



宅地分譲地整備事業

7,203万円

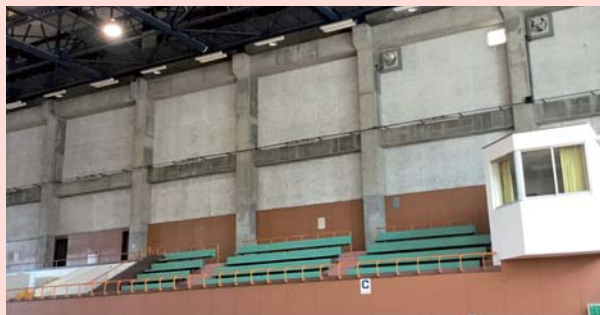
定住人口増を実現するため、若者や家族世帯を主な対象として、UIターン者を呼び込むための住環境の整備を行うものです。



末吉総合体育館施設整備

2 億413万円

建物が耐震基準を満たすことで、市民の安全確保につながります。



旧岩川高校の整備

6 億1,538万円

(総額23億8,071万円)

岩川小学校改築部分と避難拠点・防災倉庫整備部分に分けての整備になります。



公営住宅整備事業

10億1,792万円

狭小、老朽化した大隅桜ヶ丘団地を解体し、新たに公営住宅及び共同施設を建設します。



農地耕作条件改善事業

5,010万円

大隅新田場地区における農地の区画拡大や暗渠排水整備などの耕作条件の改善を図ります。



令和2年度 予算のゆくえは

議案第27号

令和2年度一般会計予算

賛成多数 可決

災害時における庁舎機能の重要性

問 庁舎整備事業の計画内容は。

答 庁舎設計業務委託関係は、プロポーザル方式で基本設計業者を7月に決定。業務終了は令和3年2月末予定である。

造成工事関係は、庁舎増築敷地の地質調査を6月に終了し、造成工事は令和3年3月末までに終了予定である。



庁舎増設の現地調査

問 庁舎増改築の多目的ホールと議場の兼用の経緯は。

答 現議場は、傍聴席が高いところであり、高齢者や障がい者等が傍聴しにくいことや、地震・火災等の際に避難しにくいことが問題視されており、庁舎改築のあった他自治体を視察研修したところ、新しい議場はフラット型が主流であったので検討した。

また、現在のトイレは男女兼用が1カ所だけなので男女別トイレと障がい者用トイレの設置を検討している。

問 現議場の傍聴席等のフラット化とトイレ改修の費用額は。

答 補強工事を含めて概算で約8200万円である。

【渡辺議員より修正案提出】

賛成少数 否決

新型コロナウイルス感染症が日本全国、全世界で蔓延し、まだ終息の見込みもなく市内にも大きな影響が出ている状況を考

えると庁舎整備事業は先延ばしして、もう少し慎重に審議すべきである。また、本庁・支所機能再編計画もまだ十分に市民の理解を得ておらず、財部・大隅地区の市民の意見も十分反映すべきであるため庁舎整備事業費減額の修正案を提出する。

【付帯決議】

議場のあり方について、現議場の改修等に対応するのか、多目的ホールと兼用で市民開放型の議場にするのかは、議会・市民等の意見を十分聞き理解を得て決定すべきである。よって本委員会としては、次の事項が明確に示されるまでは「庁舎整備事業」の執行に留意されるよう決議を行う。

1. 議会・市民等への説明を行い、意見を十分聞き理解を得ること。
2. 人口減少対策や地域活性化事業等の積極的な推進策を示すこと。

議場のあり方に係る調査特別委員会（議長を除く議員19名）を設置しました。

市民の情報源コミュニティFM

問 コミュニティFMの聴取率の調査等の内容は。

答 4月から5月を目途に約3千人程度を対象にアンケートを実施する。



SOO Good FM局

問 主な項目は。

答 聴いてる番組・よく聴いている時間・スポンサーについてどう思うか等色々な意見を調査したい。

今後の旧岩川高校

問 旧岩川高校の整備は。

答 岩川小学校改築部分と避難拠点・防災倉庫整備部分に分けての整備になる。

問 それぞれの事業費は。
答 次のとおりである。

	(万円)	
	事業費	うち解体費
岩川小学校改築	21億6,688	1億4,950
避難拠点・防災倉庫整備	2億1,383	1億4,715
総 額	23億8,071	2億9,665



市民が安心して使える体育館へ

問 末吉総合体育館耐震補強工事費2億円の積算根拠は。

答 大競技場外壁補強及び、鉄骨筋交い補強・武道場壁等を補強する工事である。

問 補強内容は。

答 耐震判定会の審査により工事を行うものである。

意見 補修の維持管理は全体的な計画に基づく管理を行うように。

桜ヶ丘団地の建て替え進捗状況

問 工事の遅れはないか。

答 概ね予定どおり進んでいるが、新型コロナウイルス感染症の影響で、中国で生産する資材に納期の遅れがでているので今後非常に厳しくなることが予想される。



地域資源の適切な保全管理の役割

問 多面的機能支払交付金事業の活動組織が前年度より5減の35組織になっている理由は。

答 構成員の高齢化や書記・会計の人材不足のため、活動を終了した組織がある。

意見 活動組織の実情を把握し、支援することが必要である。

令和2年度 水道事業会計予算

全会一致 修正可決

本年度から上水道、簡易水道事業を統合し曾於市水道事業として効率的な経営体制の確立を図る。企業債は令和2年度見込みで21億2,480万円になり、令和2年度も一般会計より6,093万円5千円繰入れが必要となる状況である。

【建設経済常任委員会より修正案提出】

末吉国道10号線布設工事（推進工）の現地調査を行い、説明を求めた。末吉国道10号線を横断する先に、水道本管を布設する明確な根拠が無いため、配水設備改良費の工事請負費1億1,760万円のうち末吉国道10号線布設工事（推進工）1千万円を減額する修正案を提出する。

第1回 定例会

会 期 令和2年2月14日～3月23日
(39日間)

総合整備計画

全会一致 可決

議案第2号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画策定

当該辺地は、平成27年度から辺地総合計画を策定し、市道の整備を進めてきたが、令和元年度末で計画が終了となる。継続的に整備すべき区間を有することから、今回、令和2年度から5年間の総合整備計画を新たに策定するものである。



辺地名	事業名及び事業内容	事業費A	特定財源B	一般財源A-B	うち辺地債
古井・荒川内辺地 (令和2～6年度)	市道 荒川内・八ヶ代線 改良舗装事業 L=500m/W=5.0m	81,000		81,000	81,000
	市道 北俣・馬立線 改良舗装事業 L=150m/W=6.5m	26,000		26,000	26,000

(単位:千円)

議案第3号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画変更

当該辺地は、平成30年度から辺地総合計画を策定し、市道2路線の整備を進めてきたが、新たな市道1路線の整備を追加するため総合整備計画を変更するものである。



凡例	
—	整備計画区間
—	改良済区間
—	未改良区間

(単位:千円)

辺地名	事業名及び事業内容	事業費A	特定財源B	一般財源A-B	うち辺地債
高塚・桐原・溝ノ口 (平成30～令和4年度)	市道 桐原・溝ノ口線 改良舗装事業 L=320m/W=6.0m	(104,400)		(104,400)	(104,300)
		104,400		104,400	104,300
	市道 高塚線 L=690m/W=5.0m	(76,841)		(76,841)	(76,600)
		76,841		76,841	76,700
	市道 馬水・高塚線 橋梁 1橋 L=30.2m(W=6.0m)	(237,150)		(237,150)	(237,100)
		0		0	0

条例制定

手話を使用しやすい環境へ

全会一致 可決

議案第5号

手話言語条例の制定

手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解及び普及を図り、手話を使用しやすい環境を構築することにより、全ての市民が共生することが出来る地域社会を実現するため。

問 他の地方自治体の条例制定状況は。

答 令和2年1月29日現在、全国では301自治体において条例が制定されており、県内では本市が初めての自治体になる。

条例の一部改正

葬祭費の支給額が県内統一へ

全会一致 可決

議案第11号

国民健康保険条例の一部改正

県内の統一的な国民健康保険の運営方針として「鹿児島県国民健康保険運営方針」が作成され、葬祭費の支給額が2万円に統一されたため条例を改正するものである。

問 これまで3万円支給していたが1万円の減額分の取扱い。

答 市の一般会計により支給するため、これまでどおり3万円の支給である。

条例の一部改正

地域活性化のために

全会一致 可決

議案第9号

地域コミュニティ活性化推進条例の一部改正

小学校区や中学校区などの範囲において、自治会、町内会、NPO、企業、青年団など多様な主体が協働して地域課題の解決等に自主的・継続的に取り組んでいくための地域コミュニティ活性化推進計画の策定に伴い、関連する規定を改正するものである。

問 主な改正部分は。
答 地域コミュニティ協議会設立を目指すことである。

問 具体的にどの様に推進していくのか。

答 4月以降に各校区公民館長等を対象に説明会を開始し旧町に1カ所ずつ、3カ所にモデル地区の地域コミュニティ協議会設立準備委員会を設置したい。

市内在住者でも応募可能に

全会一致 可決

議案第14号

地域振興住宅条例の一部改正

地域振興住宅の建設及び空き家の整備等に関連する規定を改正するものである。

問 追加する住宅は。

答 下岡団地（大隅）、片平団地（財部）である。

問 空き家入居条件の規定は。

答 市外に2年以上の住民登録条件を削除し、市内在住者でも応募できるように改正する。

無償貸付け

地域の活性化へ

全会一致 可決

議案第17号

財産の無償貸付け

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで、旧岩北学校給食共同調理場を（株）グローバルハートに引き続き契約更新するものである。

問 事業内容は。

答 ケイ素ティーのインターネット販売で、令和元年は600万円の売上げ

がある。

市道路線の認定

全会一致 可決

議案第18号 市道路線の認定

路線名	地区名
立馬中通3号線	大隅町
大隅南団地線	大隅町

補正

議案第19号

令和元年度

一般会計補正予算

（第8号）

各事業の確定及び執行見込みによる増減が主なものである。

全会一致 可決

総務常任委員会所管分

【クリーンセンターの維持管理】

問 稼動状況は。

答 現在試験運転中で3月19日竣工予定である。

問 処理能力は。

答 一基当たり、従来よりも2t多い12tの処理が可能である。

問 耐用年数は。

答 現在9割出力でごみ処理をしているので、当初予定では15年だったが、20年は可能ではないかと試算している。

【コミュニティFM放送局の運営】

問 放送局運営負担金の執行残1千万円の今後の考え方は。

答 放送局運営負担金の執行残1千万円の今後の考え方は。

答 令和2年度は2500万円予算計上しているが、市民のFMの聴取率調査や放送局長の選任も検討しての計上である。

文教厚生常任委員会所管分

【救急医療対策】

問 曾於地域救急医療協議会及び曾於地域医療確保対策協議会の実施状況は。

答 協議会は1回、曾於保健医療圏地域医療構想調整会議が4～5回である。

意見

この6年間曾於地区は救急医療対策への取り組みが全く進んでいない状況であり、市長主導による取り組みを強化すべきである。

建設経済常任委員会
所管分

【プレミアム無し商
品券好評】

【補正の増減額は。

【答】 地域商品券発行

事業のプレミアム無
し商品券が好評であ
り750万円の補正
増、思いやりふるさ
と寄附金推進事業で
寄附額の50%以下に
経費を削除するよう
総務省より指導があ
り、広告料の減額で
ある。

【繰越明許費補正】

【問】 現年度発生農
地・農業用施設災害
復旧費の繰越明許費
補正の内容は。

【答】 国の災害査定が
12月まで、県の設計
審査が1月以降にな

り、工事発注が2月
以降になった。

給付費5.5%の伸び

全会一致 可決

議案第20号

令和元年度

国民健康保険特別会

計補正予算(第5号)

保険税等の収入見
込みや執行見込みに
よる増減である。

【問】 一般被保険者療
養給付金の増額は。

【答】 当初予算の伸び

率1.5%で計上してい
たが、5.5%の伸びで
あった。内容は、骨
折・脳梗塞・精神疾
患等の入院費の伸び
であり、単年度の特
別な事情である。

循環型社会形成推進
地域計画の終了は

全会一致 可決

議案第24号

令和元年度

生活排水処理事業

特別会計補正予算

(第5号)

事業費の確定及び
執行見込みによる増
減である。

【問】 浄化槽市町村設

置事業の循環型社会
形成推進地域計画は

いつまでか。

【答】 令和4年3月31

日で終了する。

小・中学校LAN整備

全会一致 可決

議案第34号

令和元年度

一般会計補正予算

(第9号)

国の補正予算に対
応した事業の追加が
主なものである。

【市債の追加】

【問】 主な内容は。

【答】 市道の社会資本
整備総合交付金事業
と緊急災害防止対策
事業、小・中学校校
舎LAN整備事業で
ある。

【土木費国庫補助】

【問】 繰越明許費の追

加が多いのは。

【答】 災害発生によ
る事務量の多さであ
る。

議決結果一覧

件名			議員名																			結果
			重久昌樹	松ノ下いずみ	鈴木栄一	岩水豊	渕合昌昭	上村龍生	宮迫勝	今鶴治信	九日克典	伊地知厚仁	原田賢一郎	山田義盛	大川内富男	渡辺利治	海野隆平	久長登良男	谷口義則	迫杉雄	徳峰一成	
議案	第27号	令和2年度一般会計予算	○	○	○	●	●	●	○	○	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○	賛成多数 可決
議案内容		平成31年度当初予算に対して34億7,500万円、14.8%増で総額269億500万円の歳入歳出予算計上である。(P2参照)																				
議案	第29号	令和2年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数 可決
議案内容		総額54億9,857万円の歳入歳出予算計上である。																				
土屋議員は議長のため、表決には参加しない。 賛成「○」。賛成者のみを語る表決方法であるため、賛成者以外（反対者・態度保留者・棄権者等）は「●」としている。欠席「欠」。																						

区分	番 号	件 名	内 容	結 果
諮問	第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦	現委員である永山たみ子氏の任期が令和 2 年 6 月 30 日をもって満了することに伴いその後任として山本ひとみ氏を推薦。任期は 3 年である。	適任
議案	第 2 号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定（財部町古井・荒川内辺地）	財部町古井・荒川内辺地の総合整備計画の策定。（P 5 を参照）	全会一致 可決
	第 3 号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更（財部町高塚・桐原・溝ノ口辺地）	財部町高塚・桐原・溝ノ口辺地の総合整備計画の変更。（P 5 を参照）	全会一致 可決
	第 4 号	宮崎県都城市との定住自立圏の形成に関する変更協定の締結	定住自立圏形成協定の変更。	全会一致 可決
	第 5 号	曾於市手話言語条例の制定	手話言語条例を定めるもの。	全会一致 可決
	第 6 号	曾於市職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正	令和 2 年 4 月 1 日からの会計年度任用職員制度の導入に伴うもの。	全会一致 可決
	第 7 号	曾於市職員の諸給与に関する条例の一部改正	令和 2 年度からの国の機関へ職員出向に伴う地域手当の新設に関する規定。	全会一致 可決
	第 8 号	曾於市監査委員条例の一部改正	引用する条項において条ずれが生じたことに伴い関連する規定の改正。	全会一致 可決
	第 9 号	曾於市地域コミュニティ活性化推進条例の一部改正	同条例に基づき策定した計画により、取組事項、認定基準等を定めるもの。	全会一致 可決
	第 10 号	曾於市固定資産評価審査委員会条例の一部改正	引用する条項において条ずれが生じたことに伴い関連する規定の改正。	全会一致 可決
	第 11 号	曾於市国民健康保険条例の一部改正	葬祭費の支給額が県内 2 万円に統一されたことに伴う一部改正。（P 5 参照）	全会一致 可決
	第 12 号	曾於市有住宅条例の一部改正	住宅の用途廃止による規定改正。敷金の取扱いの規定等の改正。	全会一致 可決
	第 13 号	曾於市営住宅条例の一部改正	公営住宅管理標準条例について修繕費用の負担等について改正。	全会一致 可決
	第 14 号	曾於市地域振興住宅条例の一部改正	片平団地に 1 戸、下岡団地に 1 戸地域振興住宅を建設したことに伴う規定の改正。空き家入居条件が市内在住者でも応募できる規定の改正。（P 6 参照）	全会一致 可決
	第 15 号	曾於市水道事業給水条例の一部改正	指定給水装置工事事業者の指定の有効期間が定められたことに伴う改正。	全会一致 可決
	第 16 号	曾於市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部改正	水道事業統合により 2 つの基金条例の廃止と笠木簡易水道事業の設置条例の廃止。審議会の庶務を公営企業会計職員に改正する。	全会一致 可決
	第 17 号	財産の無償貸付け	(株)グローパルハートへの無償貸付け（P 6 参照）	全会一致 可決
	第 18 号	曾於市道路線の認定	宅地分譲整備事業で整備した坂元地区及び大隅南地区の市道認定。	全会一致 可決
	第 19 号	令和元年度曾於市一般会計補正予算（第 8 号）	予算総額から 5 億 2,484 万 7 千円減額するもの。	全会一致 可決
	第 20 号	令和元年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算（第 5 号）	予算総額に 1 億 3,769 万 2 千円追加するもの。	全会一致 可決
	第 21 号	令和元年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	予算総額から 1,908 万 5 千円減額するもの。	全会一致 可決
	第 22 号	令和元年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）	予算総額から 1,710 万 7 千円減額するもの。	全会一致 可決
	第 23 号	令和元年度曾於市公共下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）	予算総額から 1,184 万 2 千円減額するもの。	全会一致 可決
	第 24 号	令和元年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第 5 号）	予算総額から 2,589 万 4 千円減額するもの。	全会一致 可決
	第 25 号	令和元年度曾於市笠木簡易水道事業特別会計補正予算（第 4 号）	予算総額に 17 万 7 千円追加するもの。	全会一致 可決
	第 26 号	令和元年度曾於市水道事業会計補正予算（第 5 号）	執行見込みによる減額と国庫補助金を減額するもの。	全会一致 可決
	第 28 号	令和 2 年度曾於市国民健康保険特別会計予算	予算の総額を 54 億 9,857 万 3 千円定めるもの。	全会一致 可決
	第 30 号	令和 2 年度曾於市介護保険特別会計予算	予算の総額を 56 億 4,027 万 6 千円定めるもの。	全会一致 可決
	第 31 号	令和 2 年度曾於市生活排水処理事業特別会計予算	予算の総額を 1 億 1,737 万 4 千円定めるもの。	全会一致 可決
	第 32 号	令和 2 年度曾於市水道事業予算	施設整備は、老朽管路の更新が主なものである。	全会一致 修正可決
	第 33 号	令和 2 年度曾於市公共下水道事業会計予算	今年度より特別会計から公営企業会計へと移行するもの。	全会一致 可決
	第 34 号	令和元年度曾於市一般会計補正予算（第 9 号）	歳入歳出予算総額に 2 億 5,301 万 4 千円追加するもの。	全会一致 可決
	第 35 号	令和元年度曾於市水道事業会計補正予算（第 6 号）	水道管破損による損害賠償請求のため委託料が発生したもの。	全会一致 可決
	第 36 号	令和元年度曾於市一般会計補正予算（第 10 号）	歳入歳出予算総額に 2,138 万 9 千円追加するもの。	全会一致 可決

一般質問
13名の議員登壇

市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです

1. ^{とくみね かずなり}徳峰 一成 (日本共産党) P10
○支所再編は見直しを ○職員の超過勤務
2. ^{かみむら たつお}上村 龍生 (創政会) P11
○本市における新型コロナウイルス感染対策
○本市の公共交通や思いやりバス・タクシーを補完する「支え合い交通」の考え
3. ^{わたなべ としはる}渡辺 利治 (創政会) P12
○本庁舎及び支所庁舎の施設整備 ○農業公社
4. ^{しげひさ まさき}重久 昌樹 (無所属自由クラブ) P13
○道路行政 ○多面的機能支払交付金事業
5. ^{ひさなが とらお}久長 登良男 (新生会) P14
○市指定文化財 ○市役所本庁舎増築 ○J R新型観光列車
6. ^{うみの りゅうへい}海野 隆平 (無所属自由クラブ) P15
○新型コロナウイルス国内への拡散と市民不安の解消 ○防犯カメラの設置
○曾於高校進学祝金贈呈事業の見直し
7. ^{さこ すぎお}迫 杉雄 (誠和会) P16
○農地耕作条件改善事業（寺園地区） ○農業振興 ○末吉中央公民館建設
8. ^{いまづる はるのぶ}今鶴 治信 (新生会) P17
○燃ゆる感動かごしま国体 ○給食センター建設
○産業動物疾病制御教育研究センターの誘致
9. ^{まつのした}松ノ下 いずみ (誠和会) P18
○J R大隅大川原駅に新型観光列車が停車、これに伴う取り組み ○芙蓉之塔
10. ^{ふちあい まさあき}刈谷 昌昭 (新生会) P19
○有害鳥獣駆除対策 ○ふるさと納税 ○農業振興
11. ^{いわみず ゆたか}岩水 豊 (新生会) P20
○施政方針 ○旅館・ホテル施設誘致
12. ^{みやさこ まさる}宮迫 勝 (日本共産党) P21
○本庁・支所機能再編計画 ○産業動物疾病制御教育研究センターの誘致
○高齢者の交通手段確保
13. ^{やまだ よしもり}山田 義盛 (誠和会) P22
○宅地分譲整備事業 ○本庁・支所機能再編計画



本 議 会

一般質問の様子

支所再編の見直しを

市長／議会の意見は尊重したい



とくみね かずなり
徳峰 一成
(日本共産党)

問 支所再編は合併後最大の事業だが、前回の市長選挙では、なぜ公約になかったのか。

市長 当時は議論していなかった。

問 議会に提出されたこの間の資料をみても、当時市は議論していたのでは。

市長 平成29年8月から内部検討を開始した。

問 旧3町の均衡ある発展をめざす立場で、本市と同じく一部分庁方式を残している九州内の15市について、調査や研修を行ったか。

市長 調査や研修は行っていない。

気になる建設費の大幅増

	当初計画	増額分	令和2年3月
末吉本庁舎	11億3千万円	5億1千万円	16億4千万円
大隅支所庁舎	8億2千万円		
財部支所庁舎	4億6千万円		
岩川小学校	17億7千万円	4億4千万円	22億1千万円
末吉中央公民館	3億円	2億2千万円	5億2千万円

※大隅支所庁舎は大隅町中央公民館を含む

問 この金額で本当に建設できるのか。

市長 これまで精査してきた。これで進めたい。

問 末吉本庁の事業費が、わずか3カ月間で5億円増額である。理由は。

市長 地震の揺れに強い免震構造の導入と、市民の皆様が一つのフロアで手続きが可能になるように総合窓口の設置を検討している。

問 市役所再編について今後、議会の意見は尊重されるか。

市長 意見は尊重する。

職員の超過勤務

問 1カ月に、160時間以上の超過勤務の職員が3人いるのは。

市長 災害対応で大きな超過勤務となった。

ちょっとひとりと

支所再編では、市民の意見や世論が決定的に大事ではないでしょうか。

問 法律上問題はないか。ご家族の心配な声が聞かれる。

市長 法律には違反していない。ご家族の心配な声も聞いている。

問 教訓として今後の対策は。

市長 技術者の一部集約を図りながら、協力体制、支援体制及び資質の向上を図っていく。

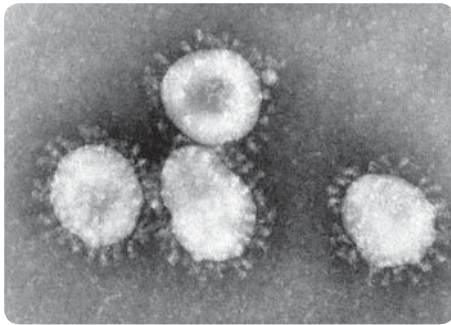


本市の新型コロナウイルス対策は



本 議 会 一般質問の様子

市長／市民の不安を解消するため
万全を期す



最大限の注意を

問 本市の取り組みは。

市長 新型コロナウイルス健康危機管理部を設置し、今後の対策等について協議した。

問 市民が発熱等で感染疑いの不安を覚えた場合の取るべき行動は。

保健課長 37・5度以上の発熱など風邪の症状が4日間以上続く場合は、志布志保健所に相談して保健所からの指示で医療

機関への受診。過少にも過大にも評価せず冷静な行動を。

高齢者等交通弱者の交通手段確保は

問 人口減少時代に向け、本市の公共交通の主流である鹿児島交通の運行体制は維持できるか。

市長 鹿児島交通からは、「乗務員の確保が難しく、今の運行体制を維持するのは将来的に大変難しい状況である」との見解であった。

問 鹿児島交通の運行体制が縮小された場合、本市の思いやりバス・タクシーでカバーすることは可能か。



市民の大切な移動手段

している。

問 市内の公共交通（思いやりバス・タクシー含む）を補完する手段として、地域交通空白・不便地域の解消を目指す「支え合い交通」について何らかの情報は。

市長 交通空白・不便地域が今後予想される中、本市の特性に合った地域交通の構築を研究したい。

問 人口減少が進むと今以上に高齢者等の交通弱者が点在する可能性があるが、どのように考えるか。

市長 現在の路線上で利用者が増減しても、大きな問題は生じないが、この区域外で活用することとは大変難しく、新たな交通対策の必要性を痛感

ちょっとひとりと

人口減少社会に対応
できる体制づくりを！



本議会 一般質問の様子

特に本庁舎増築は市民の意見を聞いて

市長／計画的にする



本庁・支所の施設整備計画

	事業年度	事業費	面積	場所	備考
本庁舎	令和2年～3年	16億4千万円	2階 2,300㎡	向江公園内	2Fは多目的ホール 会議室
大隅庁舎	令和4年～5年	8億2千万円	平屋 1,600㎡	文化会館近く	既存庁舎解体
財部庁舎	令和5年～6年	4億6千万円	平屋 800㎡	同敷地	西側除き解体

問 本庁・支所の施設整備計画は。

各施設の事業費と計画年度

	事業費	計画年度	備考
岩川小学校	23億8千万円	令和2年度	防災整備事業等を含む
末吉中央公民館	5億2千万円	令和2年度	
末吉総合体育館	2億円	令和2年度	
末吉小学校新築	19億7千万円	令和3年～8年度	
学校給食センター	13億5千万円	令和3年～5年度	
住宅購入費	10億1千万円	令和2年度	桜ヶ丘団地1棟38戸
庁舎合計	29億2千万円	令和2年～6年度	庁舎新築分

問 今後の事業を含めた市債残高と、全体のピークはいつか。



耐震補強中の本庁庁舎

市長 269億8千万円で、令和3年度である。

問 同じく元利償還額と、ピーク年度は。

市長 32億円で令和2年度であるが7年度に一時大きくなる。

問 今後の財政運営は。

市長 少ない自主財源で苦しくなると思う。

農業公社

問 農業公社の問題点は。

市長 天候に左右され利用者に迷惑がかかる。

問 今後の公社の課題は何が考えられるか。

市長 離農する農家が増える中で公社の利用を促し、農家の所得増加や公社の事業収益を増やす。

ちょっとひとりごと

多目的ホールは
新中央公民館へ



通学路に関する要望書の内容は



市長／危険なため安全施設を設置してほしい

本 議 会
一般質問の様子

問 現場の対策は。

市長 通学路で危険なため安全施設を設置してほしいと要望があった。

問 笠木小PTAからの要望書の内容は。

市長 交通量が多く幅員が狭く一部離合できない部分もある。

問 市道笠木・かんじん松線の旧玉利商店から土地改良区記念碑がある十字路までの区間の現状をどのように認識しているか。



改良が待たれる通学路

交付金支払時期

	支払時期		
平成29年度	7月中旬	10月上旬	11月中旬
平成30年度	7月中旬	11月上旬	12月中旬
令和元年度	7月下旬	11月中旬	1月中旬

市長 次のとおりである。

問 交付金の支払時期はいつか。

多面的機能支払交付金事業

市長 外側線・ラバーポール及び路面標示で早急に対応する。通学路となる県道から約100mの区間は、局部的な改良は可能であると思う。早い時期に関係者等と協議をしていく。



水路の維持管理作業

市長 早く交付金支払いができるように県に要望していく。

問 交付金の支払時期が遅いため、事業実施が遅れるなど支障がある。早めの対応はできないか。

耕地課長 県の内示後に支払いになる。特別な理由があれば事業着手の申請が出来る。

ちょっとひとりとこ

事務の効率化と活動組織の広域化を

市長 事務処理が出来ない組織があるのも現状である。広域化を含めて検討していく。

問 高齢化や事務の複雑化、パソコンでの事務処理など、活動の継続や事務員の確保が困難になってきているのではないかと。旧町単位くらいで広域化し、事務員を確保できないか。



本 議 会

一般質問の様子

財部城山（龍虎城跡）の整備は

教育長／検討して適切な対応をしていきたい



問 市文化財で、直接市が管理しているのは何力所か。

教育長 現在、市指定文化財が88力所で、直接市が管理しているのは32力所である。

問 龍虎城跡の現状をどのように認識されているか。

教育長 龍虎城跡は、市指定文化財に指定された山城跡である。地元にとって馴染みのある場所であるだけでなく、シンボリックな存在である。

問 歴史教育との関連についての考えは。

教育長 貴重な戦争遺跡という一面も持つ、生きた歴史的遺産でもあると

いうことを、地域の児童及び生徒並びに市内外の方に知って貰いたいと考えている。



龍虎城跡

市役所本庁舎増築

問 市役所本庁舎の増築及び建て増し計画は。

市長 本年度は、本庁舎増改築の許可申請、基本施設設計委託、駐車場整備の設計委託及び工事造成工事等を計画してい

る。令和3年度は、防災センター設備を備えた増築工事等、4年度は、外構工事や駐車場整備工事等を計画している。

JR新型観光列車

問 今秋運行開始予定の新型観光列車「36ぶらす3」が大隅大川原駅に停車することの感想は。

市長 本市PRの絶好の機会と捉えている。

問 運行開始までの計画は。

市長 駅舎周辺の環境整備や、おもてなし計画として、観光協会、森の学校や地元公民館とも協議しながら進めていく。

問 本市PRをどのように考えるか。

市長 駅舎周辺でのおもてなしと特産品販売を考えている。



大隅大川原駅

ちょっとひとりごと

歴史教育にふさわしい整備をしたいものだ



新型コロナウイルスに対する市民の不安解消策は



本 議 会
一般質問の様子

市長／新型コロナウイルス対策本部を設置し、必要な措置や対応を行う

問 新型コロナウイルスに対する市長の見解は。

市長 感染源や感染経路は調査中であるが、飛沫感染と接触感染が考えられる。

問 国や県の通達は。

市長 情報提供や事務連絡等の周知がある。

問 感染者が発生した場合の検疫体制を含めた各機関との連携は。

市長 曾於市新型コロナウイルス健康危機管理部署を設置し、情報の共有化、今後の対策実施等について協議した。

防犯カメラの設置

問 防犯カメラの設置と必要性は。

市長 市民の安全確保上、場所によっては設置すべきである。

問 県内自治体の設置状況は。

市長 本市を含む18市10町村で、約510基設置している。

問 本市の設置状況は。

市長 現在9施設33基設置している。

問 今後の設置予定は。

市長 通学路を含めて十分検討していきたい。

曾於高校進学祝金贈呈事業の見直し

問 平成30年度卒業生の大学進学者及び成績優秀者に対し条例に基づき、昨年12月23日に祝金が贈呈されている。対象者は何人で、事業費はいくらか。

教育長 祝金の対象者は、30万円贈呈が26人、5万円贈呈が9人である。事業費825万円であった。

問 使途の調査は。

教育長 調査は行っていない。

問 条例の附則に3年を目途に検証するとなっている。どのように検証し結果はいつだすのか。

曾於高校生各大学への進学者数（人）

	H 28	H 29	H 30
国公立大学	9	8	8
私立大学	19	12	14
国公立短大	2	3	4
私立短大	6	14	6
専修学校	60	68	50

教育長 外部評価員を入れ総合評価する。9月までには結果を出したい。

ちょっとひとりとこ

新型コロナウイルスは全世界で拡散しております。
手洗い、うがい、マスクを励行いたしましょう



本 議 会

一般質問の様子

ため池整備は早急に取り組むべきでは

市長／来年度から実施の方で
考えている



寺園の池現状

問 平成29年度からの事業の経過は。

市長 事業導入で地元説明会、全体事業費は7500万円、受益者負担は5%の346万円である。

問 寺園の池周辺の整備は。

市長 令和2年度、ため池ハザードマップ作成後、令和3年度から取り組む。

ゆず振興

問 ゆず搾汁センターの増設はどの様に考えるか。

市長 曾於市ゆず搾汁センター整備検討委員会を立ち上げた。

問 ゆず搾汁センター移転建設場所は、メセナ食彩センター近くが良いのでは。

市長 曾於市ゆず搾汁センター整備検討委員会場で場所や規模は検討を重ね、早い時期に方向性を示し建設を計画したい。

末吉中央公民館建設

問 当初計画から、旧清寿園跡地に変更になり建

設事業費は。

教育長 旧清寿園跡地を活用することにより土地購入費等が減額になり、末吉中央公民館跡地売却については協議中である。

問 県道2本が交差する事から朝夕は交通量が多い地域である。町並みも考えるべきではないか。

教育長 湯之尻交差点は交通量が多いので、出入口を拡幅し、スロープの歩道を設置して、出入口の安全に努めたい。

問 道路と高低差を低くするため、近辺の耕作放棄地を買収し、土砂を搬出して埋め立てたらどうか。

市長 今後、検討する。

ちょっとひとりと

公民館は多目的施設
湯之尻地区の
人の流れがかわる
まちなみづくりを！



県道入口旧清寿園近辺の耕作放棄地と田



燃ゆる感動かごしま国体の取
り組みは



本 議 会
一般質問の様子

教育長／かごしま国体曾於市実行委
員会を中心に広報・周知を
図りたい



武術太極拳の練習風景

問 本市で開催される武
術太極拳の開催時期は。

教育長 令和2年9月26
日と27日の2日間、末吉
総合体育館で開催される。

問 選手・役員等の関係
者は、どのくらいか。

教育長 千人くらいであ
る。



給食センター予定地

市立学校給食センター
の建設

問 建設場所は、どの
予定か。

教育長 末吉町諏訪方の
旧鹿児島県農業改良普及
所裏の市道側の農地を建
設候補地として計画して
いる。

問 敷地面積と建設予算
は、いくらか。

教育長 6073㎡の農
地にまだ確定ではないが、
国の補助金1億5千万円、
過疎債、教育施設債等を
利用して、約13億5千万
円かかる予定である。

問 現在給食費に3分
の1の子育て支援（月額
1000円）の助成があ
るが、2分の1に増やす
考えはないか。

市長 今のところ考えて
いない。

産業動物疾病制御教育
研究センターの誘致

問 財部高校跡地に産業
動物疾病制御教育研究セ
ンター誘致の計画がある
が、その後の経過は。

市長 地域の畜産関係企
業や団体等からなる誘致

推進協議会を昨年8月に
設立し、10月に同協議会
から鹿児島大学に対して、
財部高校跡地に当該施設
の整備を図られるよう要
望書を提出した。

問 実現の可能性は。

市長 国の許認可が必要
であり、市としてどのよ
うな協力ができるか鹿児
島大学と連携して誘致に
向けてこれからも協議し
ていく。

ちょっとひとりとこ

みなさん
武術太極拳の応援を！



本 議 会 一般質問の様子

新型観光列車停車について の见解は

市長／地域活性化への大きな意義がある



大隅大川原駅と大いちょう

問 JR九州の社長は、大隅大川原駅停車で地域活性化を目指すと言われている。市長の见解は。

市長 大隅大川原駅周辺観光地や特産品のPRができれば、地域活性化の大きな意義があると思う。

問 市としての対応は。

市長 駅舎周辺の環境整備、おもてなしや特産品

販売などJR九州と協議していく。

問 本市のイベントや四季折々のパネル展示・ビデオ上映など考えられないか。

商工観光課長 地元と協議して考えていく。

問 大川原峡・悠久の森への短時間の散策が可能と思われる。対応できないか。

商工観光課長 JR側からは駅周辺で、カフェなどできつういで頂くとのことであった。時間の制限があるが、確実に時間設定ができるのであれば提案していきたい。

問 散策が可能となれば大川原峡などの整備がさ

れていない。訪れる人も増えると思うが。

商工観光課長 キャンプ場を含めて河川などの整備も関係課と協議して進めていく。

芙蓉部隊の慰霊碑 芙蓉之塔

問 芙蓉之塔に対する市長の思いは。

市長 戦争がもたらした多くの犠牲や苦難を、平和の象徴として後世に伝える大切なものである。

問 岩川芙蓉会の高齢化と今後の対策は。

市長 歴史を後世に伝えて頂く重要な団体であり、今後芙蓉会役員と保存会役員で協議していく。



芙蓉之塔(岩川海軍航空基地跡)

問 平和教育と芙蓉部隊の存在を市内外に周知するために資料館の設置はできないか。

市長 隣接する埋蔵文化財センターに併設できるか検討していく。

ちょっとひとりごと

絶好のチャンス
積極的なPRを

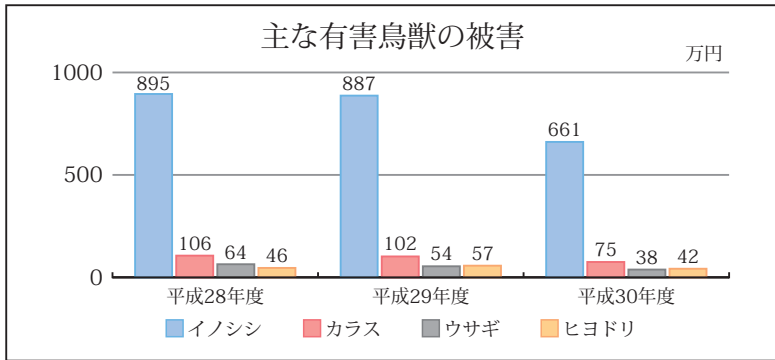


有害鳥獣対策で安定した農業を



本 議 会 一般質問の様子

市長／組織の一本化を図り、駆除対策に取り組んでいく



問 有害鳥獣による農作物の被害額は。

市長 平成28年度は約1億67万円、平成29年度が約1億157万円、平成30年度が、約858万円である。主な鳥獣の被害は次のとおりである。

問 被害作物は。

市長 甘藷、野菜、飼料作物及び稲が主な作物である。

問 今後、市として有害鳥獣対策の計画は。

市長 電気柵設置補助、狩猟免許取得補助、駆除隊への有害鳥獣捕獲・出動に対する補助、箱ワナの貸し出し等を行っている。また、現在有害鳥獣駆除隊が4駆除隊あり、今後連携強化し、組織の一本化を図り、駆除対策に取り組んでいく。

ふるさと納税

問 ふるさと納税過去3年間の実績は。

本庁・支所の施設整備計画

年 度	寄付額	経 費	差 額
平成 29 年度	10 億 3 千万円	7 億 1 千万円	3 億 2 千万円
平成 30 年度	16 億 9 千万円	12 億円	4 億 9 千万円
令和元年度	19 億 2 千万円	10 億 7 千万円	8 億 5 千万円

※令和元年度は見込額

市長 次のとおりである。

農林振興

問 令和元年農作物の長雨被害状況は。

市長 長雨等で水稻、春・夏野菜等で影響があった。

ちょっとひとりとこ

イノシシさん
田・畑を荒らさないで

問 甘藷の生産調整が続いているが代替りの農作物は。

市長 霧島酒造が昨年産から2割減反。本年も2割、3割の減反が予想される。

既存の機械で対応でき、価格・販路が安定している澱粉用甘藷・里芋を検討している。

た。水稻の作況指数は92であり、品質も1等米比率が53・7%であった。



本 議 会

一般質問の様子

人口増対策・宅地分譲は

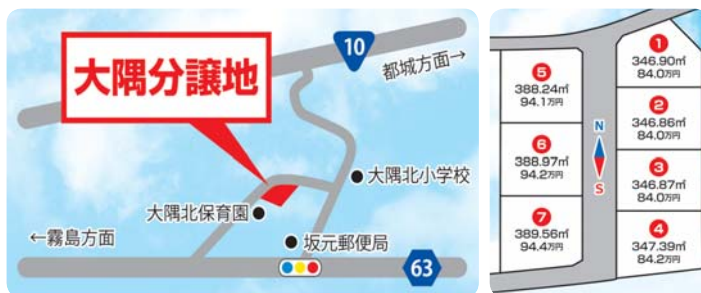
市長／大隅坂元地区分譲販売ゼロ



問 企業誘致の実績は。

市長 末吉柳迫地区は完
売。大隅南地区は1区画
販売。大隅坂元地区は売
れていない。財部地区分
譲計画は、令和2年度に
先送りした。

問 宅地分譲整備事業の
成果・課題は。



大隅坂元地区宅地分譲地

市長 神奈川県のアポロ
ホールディングスと協定
を結ぶ予定であったが、
延期になっている。建設
予定地は、メセナ温泉隣
接地としている。

問 誘致計画はあるか。

ホテル誘致は

八木副市長 跡地の山林
が崩壊しているので、復
旧工事が完了後に購入し
たい。県による復旧治山
事業、1億5千万〜2億
円を予定している。

問 大隅町笠木のアヤベ
跡地は購入したか。

市長 工場増設による補
助金を3社に交付する。

市長 議会側からの要望
があれば作る。

問 議場を増築部分に作
る予定か。

市長 この様な事態にな
り、お詫びする。今後事業
費の削減に努力していく。

問 昨年2回の市民説明
会を7月〜12月に開催、
説明会では本庁増築費
は、面積1800㎡・約
11億3千万円と説明して
いるが、今回の説明では、
面積が500㎡、金額が
45%増の16億4千万円に
増えている。短時間で大
きく増えたのは、市民に
開かれた市政を目指す
言いながら遺憾である。

本庁増築計画の変更

ちょっとひとりと

住みたい魅力ある
分譲地を提供しよう

末吉本庁舎増築計画

	面積 (㎡)	金額 (万円)
当初計画	1,800	11億3千
今提示計画	2,300	16億4千
増額	500	5億1千

市長 議会側で検討して
いただきたい。

問 大幅な工事費増に議
場建設が含まれるのであ
れば反対である。市民に
受け入れられない。



市役所再編で大隅・財部の
市民サービスは低下しないか



市長／市民サービスは低下しない

本 議 会
一般質問の様子

市長 低下はしない。大隅・財部支所は、地域振興と証明書の発行など窓口サービスに特化し、市民

問 教育委員会・福祉事務所・農業委員会を本庁に集約することで、大隅・財部の市民サービスは低下しないか。



財部支所（昭和 41 年建築）



大隅支所（昭和 33 年建築）

問 財部高校跡地の産業動物疾病制御教育研究

財部高校跡地利活用

市長 本庁舎増築部分は鉄骨造り、大隅・財部支所は木造を考えている。

問 県産の木材を使った公共施設には補助がある。どのような建築構造を考えているのか。

市長 令和 2 年度は、増改築部分の基本設計、造成工事等。令和 3 年度は増築工事等。令和 4 年度は外構工事や駐車場整備等を計画している。

問 本庁舎増改築の今後のスケジュールは。

サービスの向上を図りたい。

問 思いやりタクシーは高齢者の大切な交通手段である。大隅・末吉・財部を越境して運行ができるのか。

高齢者の交通手段確保

市長 有効な施設整備補助金の確保や地方創生関係事業の推進が考えられる。

問 財源確保等クリアすべき課題は何か。

市長 獣医師の増加、地域畜産の更なる振興、地域雇用の創出、曾於市の全国へのアピールが考えられる。

センター誘致で、どのような効果を考えているのか。

市長 越境して運行する場合は運行車両の増が必要となり、現実的には困難であると考ええる。

問 市民のための思いやりタクシーである。越境運行は柔軟な対応が必要ではないか。

市長 実現できるように、交通対策協議会等へ市長としてお願いしていきたい。

ちょっとひとりと

本庁・支所機能再編は大隅・財部の市民サービスを守ることが大事です



本議会 一般質問の様子

三町均衡ある発展で町づくり
を図る（合併時の協議内容）
を忘れるべからず！

市長／市民の声を聞くため更に努力
したい



問 本庁・支所機能再編計画で、旧3町の均衡ある発展に努めていくとあるが、具体的にどのような町づくりを考えているのか。

市長 大隅・財部地区の支所地域の振興については、本庁方式導入後、期間を定め、支所地域振興に係る特定の事業を拡充し、地域特性を生かした事業や関係団体の支援を実施していく。

「本庁・支所機能再編計画の組織再編（抜粋）」
現在財部支所にある福祉事務所、農業委員会、大隅支所にある教育委員会を末吉本庁に集約する。

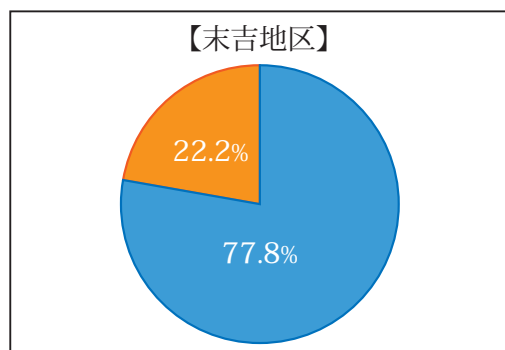
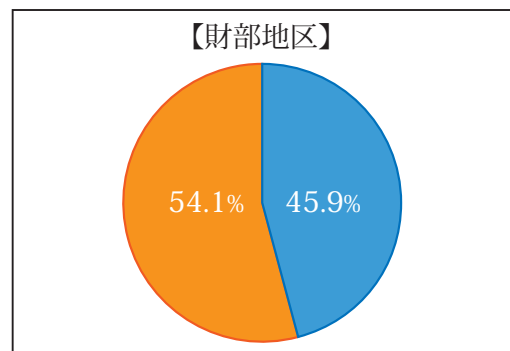
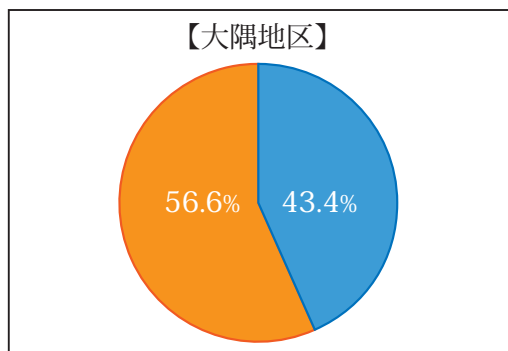
問 先般行われた市民アンケート調査・パブリックコメントは、地方自治法の本旨である『住民自治』をまっとうしていると思うか。

なお、財部から福祉事務所を本庁（末吉）へ移す件について、住民自治の行政責任者として、財部地域民にアンケート調査実施を要請したい。

市長 市民の意見を聞くため、アンケート調査、地域住民説明会、パブリックコメントを行ってきた。完璧だとは思っていない。

※住民自治とは・・・
地域における行政を行う場合、その自治体の住民の意思と責任に基づいて行政を行うことを原則とする。

市民アンケート調査より（■一部分庁方式が良い ■本庁方式が良い）



ちょっとひとりと

財部地区の町づくりから福祉事務所だけは残すべきではないか

■本庁方式・・・福祉事務所、農業委員会（財部）、教育委員会（大隅）を末吉本庁へ集約
■一部分庁方式・・・福祉事務所、農業委員会（財部）、教育委員会（大隅）は現在のまま

議会報告会のお知らせ

「議員と語ろう会」を開催します
あなたの声を聞かせてください
参加は自由です。どなたでもお気軽にお越しください。

市議会では、市民の皆さまに議会の活動を報告し、皆さまの声をお聞きし、今後の議会活動に活かすため、議会報告会を開催いたします。

『議員と語ろう会』と題して「市役所支所の再編について」と「地域活性化について」をテーマに皆さまと語り合いたと思います。

☆開催日時 **令和2年7月5日（日）午後1時30分～**

☆会場及び班構成

実施班	会 場
1 班	大隅中央公民館 3 号室
2 班	財部中央公民館第 3 研修室
3 班	末吉総合センター会議室

※新型コロナウイルス感染症のため、
延期・中止になる可能性があります。

☆内 容

- ・テーマに沿って、曾於市の現状や将来について、参加者と議員で語り合います。
- ・その他、政策や議会に対する意見・要望等を聞き、今後の議会活動に活かします。



令和元年度開催の様子

テーマについてのご質問等ございましたら、別紙質問書『あなたの声をきかせてください』にて議会事務局まで提出いただきますようお願いいたします。

【5月29日（金）までにご提出ください】

《問い合わせ先》曾於市議会事務局 TEL 0986-76-8816（直通） FAX 0986-76-8901



曾於市議会では定例会の様子をインターネットによるライブ中継や録画放送を行っています。

曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

※アドレス <https://www.city.soo.kagoshima.jp/>・・・曾於市ホームページ

夢チャレンジ

曾於市の農産物と 豊かな自然に魅せられて



あき まほ なるみ
亜紀さん・茉帆ちゃん・成巳さん

南竹さん一家は、平成30年夏に鹿屋市から移住して来ました。大川原団地を選んだ理由は自然の素晴らしさと、空港・駅へのアクセスの良さだったそうです。

亜紀さんは、たからべ森の学校で農業と農産加工を学びました。現在地域の方々に支えて貰いながら「五粒に種」の屋号で起業し、高齢化している地元の直売所に野菜や加工品を少しずつ出荷しています。また曾於市を好きになってもらうために農業や自然での遊びを組み込んだ体験ツアーも企画運営しています。

作業療法士をしていた亜紀さんは、「将来は障がい者・児の就労支援施設をつくり、野菜を育てそれを加工販売して、生きがいを見つけたい。そしていっしょに働く人を増やして曾於市に住んでほしい」と夢を膨らませています。(松ノ下)

新年度が始まりましたが、新型コロナウイルスの影響で世界的に大変な状況です。

月野校区の有志と岩川交番の警察官や安心安全のメンバーで、このままじっとしているのは情けないと看板業を営む柴勝昭さんの協力を頂き、本市の皆さんを始め、多くの人に元気を与えようとの思いから看板設置を企画しました。月野の八合原交差点から松山町に向う県道沿いにあります。ぜひ見て元気を出しましょう。「みんな元気だそお」「打倒新型コロナウイルス」(岩水)



表紙によせて

編集後記

新型コロナウイルス感染症が日本全国・全世界で蔓延しています。小・中・高校も全国で休校になりました。また、感染拡大の影響で東京オリンピックの延期が決定されました。本市でも花見等の各種イベントも自粛しています。市民の皆さんも不要不急の外出はなるべく控えて、手洗い・うがい等自分のできる自己防衛に努めてください。

新学期から学校も再開され、新型コロナウイルスの重症化を防ぐ治療薬も臨床試験中という報道があります。一日でも早い感染症の終息と平穏な市民生活が戻ってくることを願っています。(今鶴)

私たちが
作っています

いろんなご意見を
お聞かせ下さい。



議会広報等調査 特別委員会

委員長	岩水 豊
副委員長	今鶴 治信
委員	鈴木 栄一
委員	松ノ下 いずみ
委員	重久 昌樹
委員	岩水 豊
委員	今鶴 治信

発行責任者
議長 土屋 健一